



## 校正証明書

依頼者名 ○○○○○株式会社  
依頼者住所 ○○県○○市○○町○-○○-○○  
品名 音響校正器（ピストンホン）  
型式 NC-72A  
機器番号 00000000  
製造者名 リオン株式会社  
校正項目 音圧レベル（参照標準装着時）  
音圧レベル（基準負荷容積付加時）  
周波数（JCSS登録対象外）  
全ひずみ（JCSS登録対象外）  
校正方法 特定二次標準器（標準マイクロホン）による校正  
リオン（株）「JCSS校正手順」による  
校正時環境 温度：23.0℃、相対湿度：50%、気圧：100.00 kPa  
校正年月日 \*\*\*\*年\*月\*日  
校正実施場所 東京都国分寺市東元町 3-20-41 リオン株式会社 校正室

校正結果は次頁に示すとおりであることを証明します。

発行日 \*\*\*\*年\*月\*日

東京都国分寺市東元町 3-20-41

**リオン株式会社**

環境機器事業部

品質保証室長 ○○ ○○



- この証明書は、計量法第144条（第1項）に基づくものであり、特定標準器（国家標準）にトレーサブルな標準器により校正した結果を示すものです。認定シンボルは、校正した結果の国家標準へのトレーサビリティの証拠です。発行機関の書面による承認なしにこの証明書の一部分のみを複製して用いることは禁じられています。
- この校正証明書を発行した事業者は、ISO/IEC 17025:2017 に適合しています。
- この証明書は、ILAC（国際試験所認定協力機構）及びAPAC（アジア太平洋認定協力機構）のMRA（相互承認）に加盟しているIAJapanに認定された校正機関によって発行されています。この校正結果はILAC/APACのMRAを通じて、国際的に受入可能です。



## 校正結果

### 1. 音圧レベル（参照標準装着時）

校正値* <sup>1</sup>	拡張不確かさ* <sup>2</sup>
114.12 dB	0.09 dB

校正に用いた特定二次標準器：0000 No.0000000

基準音圧： $2 \times 10^{-5}$  Pa

### 2. 音圧レベル（基準負荷容積\*<sup>3</sup>付加時）

校正には当該校正値を製品の取扱説明書参照の上ご使用ください。

校正値* <sup>1</sup>	拡張不確かさ* <sup>2</sup>
114.00 dB	0.09 dB

基準負荷容積\*<sup>3</sup>：960 mm<sup>3</sup>

基準音圧： $2 \times 10^{-5}$  Pa

\*<sup>1</sup> 校正値（音圧レベル）は、静圧 101.325 kPa における値（換算値）です。

\*<sup>2</sup> 信頼の水準 約 95 %と推定される区間 包含係数  $k=2$

\*<sup>3</sup> NC-72、NC-72A の仕様に定めた基準条件によるマイクロホン実効負荷容積  
校正結果は静圧（気圧）を除き、校正時環境条件下における校正値です。

#### 注意

NC-72・NC-72A の音圧レベルは、校正するマイクロホンの実効負荷容積と使用時の静圧（気圧）により変わります。詳しくは製品の取扱説明書をご参照ください。



JCSS 登録対象外校正項目

下記の校正項目の周波数と全ひずみは JCSS 登録対象外です。

1. 周波数

校正値	校正の不確かさ ( 包含係数 $k=2$ )
250.0 Hz	$2.2 \times 10^{-4}$ Hz

使用標準器 : 000000 No.0000000000 (JCSS 校正証明書番号 0000000000000000)

2. 全ひずみ

校正値
1.0 %

使用標準器 : 000000 No. 0000000000 (A2LA 校正証明書番号 00000000)

以上